

## -世界と日本の歴史および、歴史を映し出す貴重な地図を紹介- 「ゼンリンミュージアム」2020年4月オープン！

オープンに先立ち、収蔵品から厳選した地図コレクションを2019年12月から先行展示！

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、2020年4月に、「ゼンリンミュージアム」(北九州市小倉北区室町 1-1-1 リバーウォーク北九州 14F ※現「ゼンリン地図の資料館」跡)をオープンします。ゼンリンは、地図の利用環境が変わり続ける中で新たな挑戦を続けると同時に、地図文化を後世に継承することが地図会社の役割であると考えています。「ゼンリン地図の資料館」を中心に続けてきた地図文化振興の取り組みを一層拡大し、「ゼンリンミュージアム」を通して人々の文化的で豊かな暮らしに貢献していきます。

### ■「ゼンリンミュージアム」概要

「ゼンリンミュージアム」では、「世界と日本の歴史および、歴史を映し出す地図の紹介」というコンセプトのもと、展示内容を一新します。「ゼンリン地図の資料館」に比べ展示面積と展示点数を大幅に拡大し、16～19世紀に作られた西洋製の日本地図や、伊能図をはじめとする国内製の地図の変遷を、歴史とともに紹介します。

今後、「ゼンリンミュージアム」は、地図文化振興の拠点として、資料の保存や公開、情報発信などに取り組んでいきます。



▲ゼンリンミュージアム エントランスイメージ

### ●「ゼンリンミュージアム」展示品の目玉



#### ◀ ブランクス/モレイラ 日本図 (1617年)

モレイラは、16世紀後半に日本に長期滞在した唯一の西洋人地図製作者で、世界ではじめて実態に近い日本図を作り上げました。この地図は日本の教会史に挿入する意図があったとみられていますが、未刊に終わったため、世界で1点しか見つかりません。

### ■先行展示の概要

2019年12月上旬、「地図デザインに親しむ空間」というコンセプトのもと、地図をデザインした商品の専門店「Map Design Gallery」をリバーウォーク北九州デコシティ 1Fにオープンします。「ゼンリンミュージアム」のオープンに先立ち、店舗内のギャラリースペースにて、収蔵品の中から厳選した地図コレクションを先行展示します。

(11月中旬に情報公開予定)

### ■今後の予定(「ゼンリン地図の資料館」について)

「ゼンリンミュージアム」のオープンに向けた工事に伴い、現在営業している「ゼンリン地図の資料館」は、2019年11月15日(金)をもちまして閉館します。長きにわたりご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

## <参考資料>

### ■「ゼンリンミュージアム」の主な展示品

ゼンリンが収蔵する西洋古版日本地図コレクションの中から厳選した地図と史料 120 点余りを公開します。



ボルドーネ 日本図 (1528 年)



リンスホーテン 東アジア図 (1595 年)



オルテリウス/ティシェイラ  
日本図 (1595 年)



ジンナーロ 日本図 (1641 年)



ドンケル 東インド諸島海図 (1664 年頃)



レーラント 日本帝国図 (1715 年)

### ■「ゼンリン地図の資料館」について

「ゼンリン地図の資料館」は、「地図をテーマにした文化的事業を通じて地域に貢献する施設」として、2003 年に開館しました。

#### 【施設概要】

開館:2003 年 7 月 17 日

所在地:福岡県北九州市小倉北区室町 1-1-1 リバーウォーク北九州 14F

TEL:093-592-9082

開館時間:午前 10 時～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)

休館日:土曜・日曜・祝日/年末年始・夏期休業日

### ■企画展 開催実績「西洋人の描いた日本地図 ～マルコ・ポーロからシーボルトへ～」

ニュースリリース:<https://www.zenrin.co.jp/information/public/pdf/190226.pdf>

会期:2019 年 3 月 24 日～31 日(9 日間)

会場:Bunkamura Box Gallery(東京都渋谷区)

当社が所蔵する地図の中から 30 点余りを厳選し、企画展を開催しました。16 世紀～19 世紀にヨーロッパで作られた日本地図を通して、西洋人が想像で描いた黄金の国「ジパング」が、実在の「日本」に変わっていく様子を、目的や時代背景とともに紐解き、地図の新たな魅力を紹介しました。短い開催期間にも関わらず、多くのお客様にご来場いただきました。

